# 咲-saki-ひっそりと咲く花

お汁粉

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト
http://pdfnovels.net/

## 注意事項

このＰＤＦファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にＰＤＦ化させたものです。
この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのＰＤＦファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】
咲－ｓａｋｉ－ひっそりと咲く花

【Ｎコード】
Ｎ８５２４Ｘ

【作者名】
お汁粉

【あらすじ】
咲が清澄高校麻雀部に入部してから数日後、一人の少年が清澄高校に転校して来た。この少年が麻雀部に加わることでどのように変わってしまうのか！？

## プロローグ（前書き）

咲が麻雀部に入部して数日後から始まります

それではどうぞ

# プロローグ

～麻雀部室～

咲「ツモ、、リーチ、、嶺上、三暗子、ドラ1ハネ満」

優「咲ちゃん今日も強すぎだじぇ～」

久「これで優希はハコテンと」

タッタッタ

京「ちーっす」

優「遅いじぇ京太郎」

京「呼び出しくらったんだよ」

優「さては何かよからぬことをしたな！」

京「してねーよ…」

久「ところで京太郎、ポッケットから出ているその紙は何？」

京「えっ？ホントだなんだこれ」

パラッ

京「入部届け？」
紙にはキレイな字でそうかかれていた。
久「こんな時期に入部なんてね」
ま「珍しいのー」
京「ん？下に何か書いてある
『今日は用事があるので明日部室に行きます』だって」
和「名前も書いてないので誰かわかりませんね」

久「まあ明日になれば誰かわかるでしょう。
それじゃ続き開始するわよ！」
「「「「はい！！」」」」

次の日

咲「遅いね…」
久「もうとっくに来てもいいはずなんだけどね？」
和「廊下にも誰もいませんし」

ま「部室がどこかしらないかもしれんからの」

優「それなら多分迷子になってるじょ～」

久「しょうがないから放送室借りて呼び出して「あの～」ん？なに」

？「もうとっくにいるんですけど」

……

「「「「「えええええええええええええ～～～～～～～～～～～～～～～～～！！！！？？？？？」」」」」

## 第一局（前書き）

萬子　1～9

筒子　?～?

索子　一～九　です

## 第一局

和「お茶です」

？「ありがとうございます」

さっきまでまったく存在感がなかった少年がのんびりとお茶を飲んでいた。

幸「自己紹介がまだでしたね。僕の名前は高野幸です。宜しくお願いします。」

久「部長の竹井久よ」

ま「二年、染谷まこじゃ」

優「片岡優希だじぇ～。好物はタコスだじょ」

京「須賀京太郎だぜ、男同士宜しくな！」

和「原村和です」

咲「宮永咲です。宜しくお願いします」

久「ところでさっきはどうやって現れたの？」

確かに。つい先ほどまで誰もいなかった場所にいきなり人が現れたら誰だって不思議がるだろう。

幸「いえ、僕はずっと部長達のまえにいましたよ」

「「「「「へ？」」」」」

幸「僕、小さい頃から影が薄くよく人に認識されにくいですから」

久「はぁそうなの（ていうかこの子よく見たら）」

久ま優和咲（（（（（すごくカッコいい／／／／）））））

そうなのだ、幸は俗に言うイケメンなのである。

京太郎もカッコいいという部類に入るが、幸は京太郎よりカッコいいだろう。

もっとも

幸「？」

本人は自覚してないが。

久「じゃあ、あなたの実力を見たいから実際に打ってみて。ルールは半荘１回、赤４、喰いタンありね」

幸「わかりました」

東　優希
南　咲
西　和
北　幸

東一局　親優希　ドラ表示牌？

優希手牌
１３４？？？？？二四五東東北

優（なかなかの好牌だじょ）
打北

六巡目

優希手牌
３４５？？？？？？三四東東

ツモ牌は五

優「（来たじぇ～）リーチ！」

打？でリーチ。

最低でもハネ満の高得点。しかし誰も出さないまま流局。

優「テンパイ」

咲「テンパイ」

和「テンパイ」

三人テンパイしているなか幸は

幸「ノーテン」

となり３０００点失った。

その後小刻みな点のやりとりになり

優希　２３４００

咲　３８１００

和　２７０００

幸　１１５００

でオーラスをむかえた。オーラス　親幸　ドラ表示牌８

十二巡目

幸「リーチ」

親の幸がリーチをかけた。

優希はベタオリのため安牌をきり、咲に廻ってきた。

咲手牌
３４６７８？？五六七　　？？？ポン

タンヤオのみの2、5待ちでテンパイしていた。そしてツモ牌は？。

咲（来た！この？をカンすればタンヤオ、嶺上開花で私の勝ち）
咲「カン」

咲がカンして嶺上牌を取ろうとしたとき

ピトッ
咲「えっ！？」

幸がその手を止めた。

咲（えぇ～～私今、幸君に手を触られてる／／／／）

咲が顔を赤くし、他の女子も羨ましそうにみていると

幸「すいません。その？ロンです」

幸手牌
１２３７８９？？一二三九九　　？ロン

幸「リーチ、チャンカン、純チャン、三色、ドラ１親倍。２４００で逆転です」

優希　２３４００
咲　１４１００
和　２７０００
幸　３５５００

幸の逆転トップで半荘戦は終了した。

## 第一局（後書き）

誤字、脱字などありましたらお伝えくださいm（＿＿）m

## ＰＤＦ小説ネット発足にあたって

ＰＤＦ小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は２００７年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にＰＤＦ形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのＰＤＦ小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能（たんのう）してください。

この小説の詳細については以下のＵＲＬをご覧ください。
http://ncode.syosetu.com/n8524x/

咲-saki-ひっそりと咲く花

2011年10月23日18時26分発行